

尿素添加精込「いもぬか」サイレーヂによる泌乳試験 第1報

犬 童 幸 人*・石 井 尙 一*

INOBU, Y. & ISHII S. Experiments on Feeding of Sweet Potatoes-Rice Bran
Silage added Urea for Milking Cows

「いもぬか」サイレーヂの原料精込時に必要量の尿素を添加することが出来ればその利用上便宜であるが、実験例がないので0.6%及び1.2%添加精込のものの品質の検討と、これによる泌乳試験を行った。

I. 第1次試験(尿素0.6%添加)

方法 (1) 「いもぬか」サイレーヂ(以下S.S.)は生甘藷の細切したもの80:米糠20の重量比で精込

んだもので、尿素添加のもの(以下U.S.S.)は原料に対し尿素を0.6%混合して精込んだ。

(2) ホルスタイン牝牛4頭を2区に分け1期10日宛の5期について泌乳試験を行った。

(3) 試験(生産)飼料の配合割合(重量比)及び1日乳量10kg当り濃厚飼料給与量、可消化養分量は次の通りとし、他に維持飼料として乾草及び青刈玉蜀黍サイレーヂを給与した。

	いもぬかサイレーヂ	米糠	藪	アマニ粕	炭カル	食塩	濃厚飼料	ビートパズ	D.C.P	T.D.N
	%	%	%	%	%	%	kg	kg	kg	kg
A 飼料	U.S.S. 35	10	26	25	2	2	3.5	1.0	0.50	2.98
C 飼料	S.S. 30	10	26	30	2	2	3.5	1.0	0.50	2.99
B 飼料	U.S.S. 50	10	16	20	2	2	4.0	0.7	0.49	3.08

備考 「いもぬか」サイレーヂは風乾量としての割合

成績 (1) U.S.S. は S.S. に比較して騰収が少く品質はかえつて良好と認められた。

(2) 1~3期についてA飼料とC飼料給与の場合を比較したところ、乳量乳質に殆んど差はなく、また尿素添加による嗜好性の低下も見られなかつた。

(3) 3~5期についてB飼料とAまたはC飼料給与の場合について比較したところ、「いもぬか」サイレーヂの配合割合を50%に増加した場合に、乳量に差はないが脂肪率、脂肪量に若干の減少が認められた。

II. 第2次試験(尿素1.2%添加)

方法 (1) S.S. の製造方法は第1次試験と同様であるが、U.S.S. は原料に対し尿素を1.2%添加した。

(2) ホルスタイン牝牛4頭を2頭宛の2区に分ち、1期10日宛の3期について反転法により比較した。

(3) 試験(生産)飼料の配合をU.S.S. 50、藪23、ヤシ粕11、アマニ粕12、炭カル2、食塩2の重量比のものとし、対照飼料としてS.S. を50とし、ヤシ粕11を大豆粕11で置換した他は上と同様の配合割合のものを給与して比較した。1日乳量10kg当り濃厚飼料給与量は何れも4.3kg(D.C.P 0.52kg T.D.N 2.84~2.87kg)とした。他に維持飼料として乾草及び根菜を給与した。

成績 U.S.S. の品質は第1次試験のものと同様で差がなく良好であつた。泌乳試験の結果では乳量乳質に大差はなく、尿素添加による嗜好性の低下も認められなかつた。

*九州農業試験場